

経営の健全性の状況のうち流動性に係る健全性を判断するための基準に係る事項

本資料は、「銀行法施行規則（1982年大蔵省令第10号）第19条の2第1項第5号ホ等の規定に基づき、流動性に係る経営の健全性の状況について金融庁長官が別に定める事項（2015年2月27日付 金融庁告示第7号）」に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

■ 流動性リスクに関する開示事項

一 流動性に係るリスク管理の方針及び手続の概要に関する事項

当行では、取締役会の審議機関の位置付けとして「ALM委員会」を設置し、流動性リスクの適切な把握・管理、リスク対応方針の協議等を行っております。ALM委員会での検討内容等は定期的に取り締役に報告されており、経営陣による流動性リスクの適切なコントロール態勢が構築されております。

流動性リスクの各所管部署においては、「流動性リスク管理規程」に定めている流動性リスクのモニタリング、評価方法に従い、日次、月次等のサイクルで流動性リスクを把握、分析し、毎月開催されるALM委員会に報告しており、流動性リスクに対し組織的に対応できる体制が整備されております。

なお当行連結子会社に係る流動性リスクについても、連結子会社の資金繰り状況を月次管理しており、連結子会社を含めたグループ全体として適正な資金流動性の確保に努めております。

二 流動性に係るリスク管理上の指標に関する事項

当行では、リスク水準を4段階（平常時、注意時、警戒時、緊急時）に区分し、リスク水準に応じた資金繰り管理を行っております。また、オフバランス取引を含めた満期区分別の資金流入・資金流出の把握に努め、運用予定額、調達可能額など流動性の確保状況を日次で管理することにより、適切な資金繰りに努めております。加えて、資金量増減、為替決済戻、当行の株価等資金繰りに影響を及ぼすと想定される項目について日次でモニタリングを行っており、モニタリングの状況についてはALM委員会にて定期的に報告しております。

さらに、預金の流出、市場調達環境の悪化を想定したストレステストを実施しており、流動性リスク顕在時の対応策の検討に活用しております。

三 その他流動性に係るリスク管理に関する事項

当行では、外貨調達において、効率的・安定的な資金運用を行うために調達手段の多様化及び調達先の分散を図り、流動性リスクの削減に努めております。

また、流動性危機時には別に定める「風評等リスク対応計画および預金流出危機管理計画（コンティンジェンシープラン）」において資金繰り対応策を策定しております。

■ 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

定性的項目は原則、2024年度第4四半期を掲載しております。

一 時系列における流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

主に純資金流出額が増加したことなどから、連結流動性カバレッジ比率は前四半期比9.5ポイント低下の130.8%、単体流動性カバレッジ比率は前四半期比10.9ポイント低下の133.5%となりました。

また、当行の流動性カバレッジ比率は、過去2年間にわたって規制水準を上回る水準で推移しております。

二 流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

当行の流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の合計額が純資金流出額を上回っており、十分な水準と認識しております。

三 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産については、主に円貨建の国債や地方債などの有価証券及び日本銀行への預け金で構成されています。当該流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に、著しい変動はありません。

負債合計額の5%以上を占める通貨については円貨のみであり、算入可能適格流動資産と純資金流出額の間に着しい通貨のミスマッチはありません。

四 その他流動性カバレッジ比率に関する事項

「適格オペレーショナル預金に係る特例」及び「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。

また、連結流動性カバレッジ比率の算出にあたり連結子会社の取扱いについて、当該子会社が保有する適格流動資産は零、また流動負債は全額資金流出するとみなして算出しております。

■ 安定調達比率に関する定性的開示事項

定性的項目は原則、2024年度第4四半期を掲載しております。

一 時系列における安定調達比率の変動に関する事項

主に貸出金の額が増加したことなどから、連結安定調達比率は前四半期比2.8ポイント低下の118.0%、単体安定調達比率は前四半期比2.9ポイント低下の119.9%となりました。

また、当行の安定調達比率は、2021年度第2四半期より算出を開始して以来、規制水準を上回る水準で推移しております。

二 流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たす場合はその事項

相互に係る資産及び負債には、当行が仲介金融機関として資金を転貸する取引を計上しております。

また、計上した額は、流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たしております。

三 その他安定調達比率に関する事項

当行の安定調達比率は、利用可能安定調達額が所要安定調達額を上回っており、問題ない水準と認識しております。

また、連結安定調達比率の算出にあたり連結子会社の取扱いについて、当該子会社のすべての負債及び資本に係る額の利用可能安定調達算入率を0%、すべての資産に係る額の所要安定調達算入率を100%として算出しております。

■ 連結流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項 目		2024年度第4四半期		2024年度第3四半期	
適格流動資産					
1	適格流動資産の合計額	1,169,574		1,131,739	
資金流出額		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	3,020,998	242,599	3,022,936	243,212
3	うち、安定預金の額	855,857	25,675	850,026	25,500
4	うち、準安定預金の額	2,165,140	216,923	2,172,910	217,711
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	1,392,572	624,541	1,324,218	570,245
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	1,235,275	467,243	1,210,499	456,526
8	うち、負債性有価証券の額	157,297	157,297	113,718	113,718
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	777,507	108,633	782,858	109,144
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	44,663	44,663	45,166	45,166
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	732,843	63,969	737,691	63,978
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	48,907	43,304	38,152	33,092
15	偶発事象に係る資金流出額	7,764	180	7,116	144
16	資金流出合計額	1,019,259		955,839	
資金流入額		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	146,728	81,660	192,482	107,451
19	その他資金流入額	49,901	43,654	47,132	41,787
20	資金流入合計額	196,629	125,314	239,614	149,238
連結流動性カバレッジ比率					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,169,574		1,131,739	
22	純資金流出額	893,944		806,600	
23	連結流動性カバレッジ比率	130.8		140.3	
24	平均値計算用データ数	57		63	

流動性に係る経営の健全性の状況

■ 単体流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項 目		2024年度第4四半期		2024年度第3四半期	
適格流動資産					
1	適格流動資産の合計額	1,169,574		1,131,739	
資金流出額		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	3,020,998	242,599	3,022,936	243,212
3	うち、安定預金の額	855,857	25,675	850,026	25,500
4	うち、準安定預金の額	2,165,140	216,923	2,172,910	217,711
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	1,399,849	631,818	1,331,939	577,966
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	1,242,552	474,520	1,218,221	464,248
8	うち、負債性有価証券の額	157,297	157,297	113,718	113,718
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	778,251	112,170	782,184	112,164
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	44,663	44,663	45,166	45,166
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	733,587	67,506	737,018	66,998
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	20,300	14,697	12,635	7,574
15	偶発事象に係る資金流出額	7,764	180	7,116	144
16	資金流出合計額	1,001,466		941,063	
資金流入額		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	147,259	82,191	200,569	115,538
19	その他資金流入額	49,916	43,669	47,139	41,794
20	資金流入合計額	197,175	125,860	247,708	157,332
単体流動性カバレッジ比率					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,169,574		1,131,739	
22	純資金流出額	875,605		783,730	
23	単体流動性カバレッジ比率	133.5		144.4	
24	平均値計算用データ数	57		63	

流動性に係る経営の健全性の状況

■ 連結安定調達比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%)

項番		2024年度第4四半期					2024年度第3四半期				
		算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額	算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額
		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	267,474	-	-	30,000	297,474	281,245	-	-	30,000	311,245
2	うち、普通株式等Tier1資本、その他Tier1資本及びTier2資本（基準日から1年を経過する前に弁済期が到来するものを除く。）に係る基礎項目の額	267,474	-	-	30,000	297,474	281,245	-	-	30,000	311,245
3	うち、上記に含まれない資本調達手段及び資本の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	個人及び中小企業等からの資金調達	3,020,334	-	-	-	2,761,159	3,069,236	-	-	-	2,806,526
5	うち、安定預金等の額	857,176	-	-	-	814,318	884,265	-	-	-	840,052
6	うち、準安定預金等の額	2,163,157	-	-	-	1,946,841	2,184,970	-	-	-	1,966,473
7	ホールセール資金調達	975,593	856,101	151,671	354,527	1,278,160	1,056,635	855,557	134,003	340,448	1,283,290
8	うち、適格オペレーショナル預金の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	うち、その他のホールセール資金調達の額	975,593	856,101	151,671	354,527	1,278,160	1,056,635	855,557	134,003	340,448	1,283,290
10	相互に関係する資産がある負債	-	-	-	97	-	-	-	-	127	-
11	その他の負債	95,599	18,155	-	-	-	76,746	24,997	-	3,380	-
12	うち、デリバティブ負債の額									3,380	
13	うち、上記に含まれない負債の額	95,599	18,155	-	-	-	76,746	24,997	-	-	-
14	利用可能安定調達額合計					4,336,795					4,401,062
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額					51,304					59,324
16	金融機関等に預け入れているオペレーショナル預金に相当するものの額	2,347	-	-	-	1,173	1,834	-	-	-	917
17	貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額	236,809	419,536	285,076	3,369,099	3,344,370	255,097	450,190	274,872	3,292,145	3,302,617
18	うち、レベル1資産を担保とする金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	うち、項番18に含まれない金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	4,445	21,887	20,614	459,586	476,497	6,591	24,552	17,868	423,976	442,292
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引による資産の額（項番18、19及び22に該当する額を除く。）	2,959	361,267	226,749	1,564,202	1,493,950	2,641	386,173	222,614	1,525,853	1,471,896
21	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	-	50,797	47,533	660,725	478,636	-	47,113	50,429	658,594	476,858
22	うち、住宅ローン債権	-	27,613	27,504	1,190,513	984,822	-	27,338	27,262	1,181,017	977,676
23	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	-	10,399	10,214	273,367	187,995	-	9,798	9,647	267,448	183,564
24	うち、流動資産に該当しない有価証券その他これに類するもの	229,404	8,767	10,209	154,796	389,099	245,864	12,125	7,127	161,296	410,752
25	相互に関係する負債がある資産	-	-	-	97	-	-	-	-	127	-
26	その他の資産等	161,364	28,988	7,253	44,069	240,601	159,195	29,744	9,939	46,165	241,888
27	うち、現物決済されるコモディティ（金を含む。）	-				-	-				-
28	うち、デリバティブ取引等又は中央清算機関との取引に関連して預託した当初証拠金又は清算基金（連結貸借対照表に計上されないものを含む。）										
29	うち、デリバティブ資産の額				117	117					
30	うち、デリバティブ負債（変動証拠金の対価の額を減ずる前）の額				89	89				332	332
31	うち、上記に含まれない資産及び資本の額	161,364	28,988	7,253	43,862	240,395	159,195	29,744	9,939	45,833	241,555
32	オフ・バランス取引				739,391	36,761				728,312	36,201
33	所要安定調達額合計					3,674,211					3,640,949
34	連結安定調達比率					118.0%					120.8%

流動性に係る経営の健全性の状況

■ 単体安定調達比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%)

項番		2024年度第4四半期					2024年度第3四半期				
		算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額	算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額
		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	267,474	-	-	30,000	297,474	281,245	-	-	30,000	311,245
2	うち、普通株式等Tier1資本、その他Tier1資本及びTier2資本（基準日から1年を経過する前に弁済期が到来するものを除く。）に係る基礎項目の額	267,474	-	-	30,000	297,474	281,245	-	-	30,000	311,245
3	うち、上記に含まれない資本調達手段及び資本の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	個人及び中小企業等からの資金調達	3,020,334	-	-	-	2,761,159	3,069,236	-	-	-	2,806,526
5	うち、安定預金等の額	857,176	-	-	-	814,318	884,265	-	-	-	840,052
6	うち、準安定預金等の額	2,163,157	-	-	-	1,946,841	2,184,970	-	-	-	1,966,473
7	ホールセール資金調達	982,683	856,106	151,676	354,527	1,278,944	1,064,150	855,567	134,003	340,448	1,284,012
8	うち、適格オペレーショナル預金の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	うち、その他のホールセール資金調達の額	982,683	856,106	151,676	354,527	1,278,944	1,064,150	855,567	134,003	340,448	1,284,012
10	相互に関係する資産がある負債	-	-	-	97	-	-	-	-	127	-
11	その他の負債	41,510	18,155	-	-	-	19,483	24,997	-	3,380	-
12	うち、デリバティブ負債の額									3,380	
13	うち、上記に含まれない負債の額	41,510	18,155	-	-	-	19,483	24,997	-	-	-
14	利用可能安定調達額合計					4,337,579					4,401,784
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額					51,304					59,324
16	金融機関等に預け入れているオペレーショナル預金に相当するものの額	2,347	-	-	-	1,173	1,834	-	-	-	917
17	貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額	241,345	421,761	300,726	3,381,524	3,369,489	259,895	452,615	289,622	3,305,845	3,328,855
18	うち、レベル1資産を担保とする金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	うち、項番18に含まれない金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	4,945	24,112	36,264	472,011	497,581	7,354	26,977	32,618	437,676	464,494
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引による資産の額（項番18、19及び22に該当する額を除く。）	2,959	361,267	226,749	1,564,202	1,493,950	2,641	386,173	222,614	1,525,853	1,471,896
21	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	-	50,797	47,533	660,725	478,636	-	47,113	50,429	658,594	476,858
22	うち、住宅ローン債権	-	27,613	27,504	1,190,513	984,822	-	27,338	27,262	1,181,017	977,676
23	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	-	10,399	10,214	273,367	187,995	-	9,798	9,647	267,448	183,564
24	うち、流動資産に該当しない有価証券その他これに類するもの	233,440	8,767	10,209	154,796	393,135	249,899	12,125	7,127	161,296	414,788
25	相互に関係する負債がある資産	-	-	-	97	-	-	-	-	127	-
26	その他の資産等	78,838	28,988	7,253	44,771	158,777	73,050	29,744	9,939	46,898	156,475
27	うち、現物決済されるコモディティ（金を含む。）	-				-	-				-
28	うち、デリバティブ取引等又は中央清算機関との取引に関連して預託した当初証拠金又は清算基金（連結貸借対照表に計上されないものを含む。）					-					-
29	うち、デリバティブ資産の額				117	117					-
30	うち、デリバティブ負債（変動証拠金の対価の額を減ずる前）の額				89	89					332
31	うち、上記に含まれない資産及び資本の額	78,838	28,988	7,253	44,564	158,570	73,050	29,744	9,939	46,565	156,142
32	オフ・バランス取引				740,241	36,803				727,716	36,171
33	所要安定調達額合計					3,617,549					3,581,744
34	単体安定調達比率					119.9%					122.8%

流動性に係る経営の健全性の状況